

作業ズボン（建）、作業ズボン（建女）仕様書

行 財 政 局 人 事 部 給 与 課

（担当：高橋、堀川 電話：２２２－３２２６）

仕 様 書

1. 品 名

作業ズボン（建）及び作業ズボン（建女）

2. 納 品

納品数 作業ズボン（建） 779着、作業ズボン（建女） 202着

納品期限 令和8年6月30日

納品場所 建設局各所属、開発指導課、建築審査課、文化芸術企画課、文化財保護課、資産管理課、サービス事業推進室、中央卸売市場第一・第二市場、農林振興室、各農業振興センター、市立病院、動物愛護センター など

※納品場所は変更となる可能性がある。

3. 生 地

生地は次の生地規格又は同等品以上とし、染色後の生地見本（10 cm四方以上）及び生地メーカーの品質証明書・出荷引受書・公的機関等の試験成績を提出すること。

（過去に納入実績がある場合、公的機関の試験結果は写しでも可とする）

開札日以降に速やかに、要求課に承認を受け、必ず開札日を含め3日（日数計算に当たっては、休日を除く）後の午後5時までに、同等品報告書と共に提出すること。

上記期限までに提出が無い場合は、入札参加資格がないものとし、その者の入札は無効と致します。

4. 生地規格

項 目		規 格	試 験 方 法
1.混 紡 率		ポリエステル80% 綿 20%（内、導電糸1%） （縦横5 mm間隔リップストップ）	JIS L 1030
2.糸 番 手		（経） 34/2 （緯） 180d/2	JIS L 1096
3.組 織		綾 織	JIS L 1096 A法
4.密 度（インチ間）		（経） 79本以上 （緯） 63本以上	JIS L 1096 A法
5.巾×長さ（cm×m）		150cm×50m	JIS L 1096
6.重 量（g/m ² ）		210g/m ² 以上	JIS L 1096 A法
7.引張強さ（N）		（経） 1100以上 （緯） 1500以上	JIS L 1096 A法 （ラベルドストリップ法）
8.伸び率（%）		（経） 15以上 （緯） 52以上	
9.引裂強さ（N）		（経） 60以上 （緯） 90以上	JIS L 1096 A-1法 （シングルタンク法）
10.寸法変化率		（経） ±1%以内 （緯） ±1%以内	JIS L 1096 D法
11.堅 牢 度	耐 光	4級以上	JIS L 0842
	洗 濯	4-5級以上	JIS L 0844
	摩 擦	4-5級以上	JIS L 0849
	汚 染	4-5級以上	JIS L 0848

*1 色相につきましては要求課に提出し承認を受ける事とする。

5.付属材料

区 分	仕 様	用 途
芯 地	一般的に使用されている接着芯で良質のもので当局の承認を得たもの。	前立 天狗 雨蓋
ベルト芯	インベル芯40mm	腰ベルト
縫 糸	本縫はポリエステル系の中番手（30～60 S） その他についてはポリエステル系の細番手（50～80 S）	表地と同系色
前カン	金属製 当局の承認を得たもの	前立
釦	ドット釦（13mm）指定色	前立 ポケット
ファスナー	YKK製4号エフロンファスナー（黒）	前立

6. 構造

（1）型式

ノータックストレートズボン、両腰斜めポケット、両脇雨蓋付アウトポケット、両尻雨蓋付切りポケット、両膝生地切替、裾シングル、前立てファスナー（別図 1）

（2）条件

ア 針数

3 cm間 12 針以上

イ 裁縫

糸調子は上下ともにツレ・タルミのないようにし返し針を完全にする。

7.縫製仕様

（1）腰ポケット

脇縫目より 4 cm 前の位置にポケット口幅 15 cm の斜め切りポケットを縫着する。
ポケット口上下には門止めを入れる。袋布は幅 15 cm、深さ 29 cm とし、底は袋縫い仕立とする。

(2) 脇ポケット

左右脇に雨蓋付アウトポケット各 1 個を縫着する。雨蓋の周囲は地縫い返し飾りミシン縫いとし、ドット釦（各 1 個）止めとする。取付位置は腰ベルト下から 21.5 cm 下がり（L 寸標準）とし、雨蓋は幅 17 cm、高さ 5.5 cm とする。ポケットは幅 16 cm、深さ 18 cm、アコーディオンは底部と後身側にとり、アコーディオン幅は 2 cm とする。ポケットの前身側は身頃に縫い付ける。雨蓋の左右両端・ポケット口の左右両端・ポケット底左右には門止めを入れる。（別図 2）

(3) 尻ポケット

ベルト上端から 11 cm の位置に、雨蓋付片玉縁ポケットを左右各 1 個付ける。ポケットの口幅 16 cm、深さ 21 cm とし、雨蓋は幅 16 cm、高さ 5.5 cm とする。雨蓋の周囲は地縫い返し端飾りミシン掛けとし、ドット釦（各 1 個）止めとし片玉縁ポケット左右両端には門止めを入れる。

(4) 腰くせ

片倒しミシン掛け 1 本ダーツとする。

(5) 腰ベルト・ベルト通し

腰ベルトは表生地を使用し巾 4 cm とし所定の芯地を入れ腰裏は表生地を使用する。両脇ゴム式とし、ゴムには伸び止めのステッチを均等間隔で 2 本入れる。ベルト通しは、ベルト上部から 0.3 cm 程度した下に、長さ 6 cm、幅 1.2 cm の左右 2 本後中心に 2 本付ける。脇縫い部には長さ 6 cm、幅 2 cm のものを 2 本縫着する。ベルト前立ては金属製前カンを付ける。（別図 3）

(6) 内股

内股部分にはマチを入れ表生地にて切り替える。

(7) 膝

前身頃膝部分には、表生地にて切り替える。

(8) 相引き等

相引き、股下、内股の断ち目はすべてオーバーロック始末とする。

(9) 裾

裾の折返し幅は 3.5 cm とする。

(10) 天狗・前立て

天狗幅は 3.5～4 cm とし、前身との縫い合せに所定のファスナーを挟み、天狗裏と同時に縫い押さえし、見返しと持出しには押さえを入れる。前立ては幅 3.5 cm～4 cm とし、ファスナーを付け、天狗と前立てにズレの生じないようにする。小股は返しミシンもしくは門止めを施す。

(11) 号数表示・片布

号数表示は上前ベルト通し下に挟み込み、片布は上前脇ポケット袋地に四方タタキで縫着する。

8.サイズ表

サイズ表

■ (1) 作業ズボン (建) 単位；cm

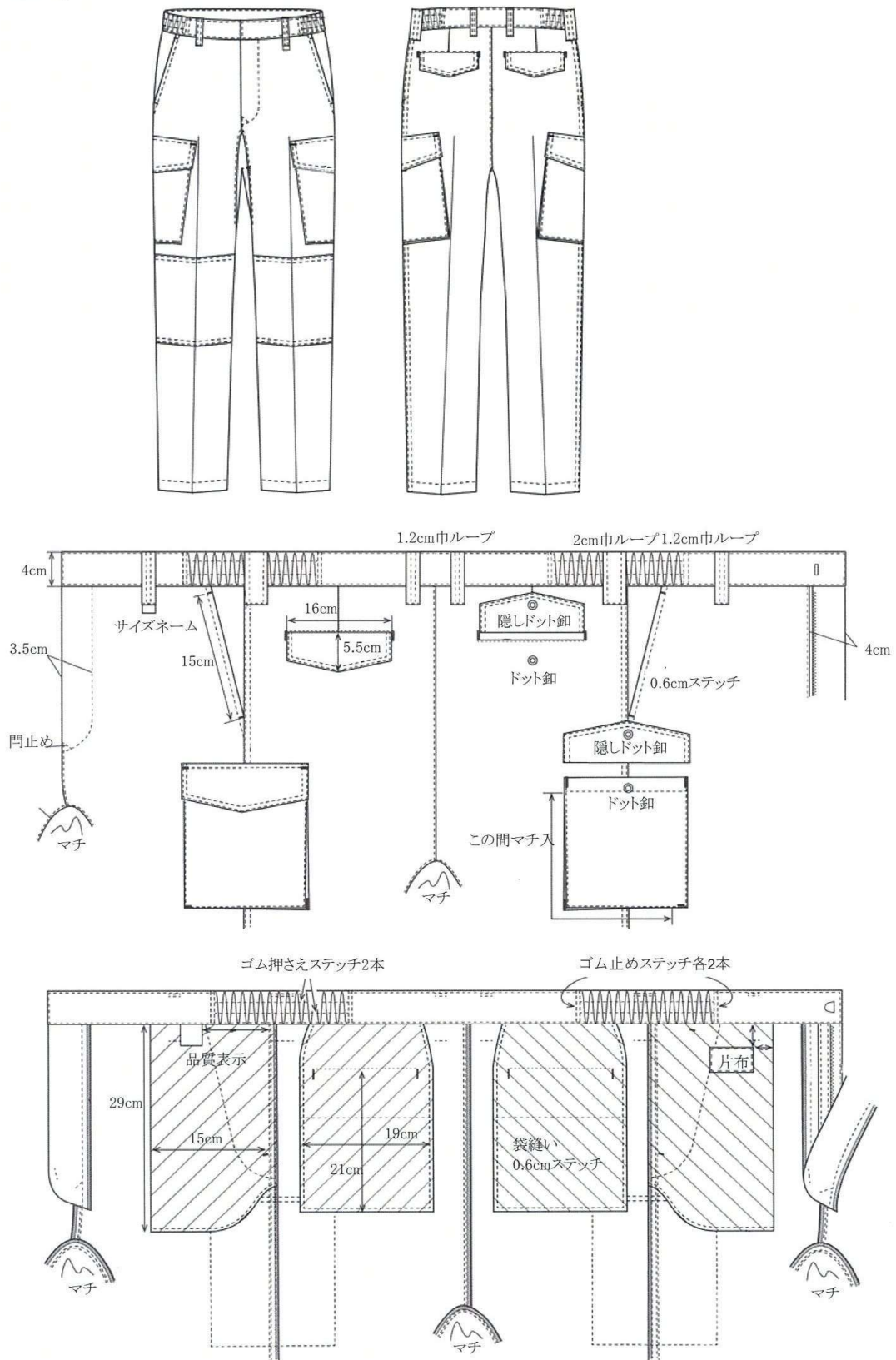
	2S	S	M	L	LL	3L	4L	5L	6L	7L
ウエスト	73	76	79	80/88	85	88	91	95	100	105
尻廻	95	98	101	104	107	110	113	117	122	127
総丈 (ベルト込)	98	101	101	102	102	103	101	102	101	101
股下	76	78	78	78	78	78	76	76	74	74
渡り巾	32.5	33.5	34.5	35	36	37	38	39	40.5	42
裾巾	19	19.5	20	20.5	21	21.5	22	22.5	23	24

■ (2) 作業ズボン (建女) 単位；cm

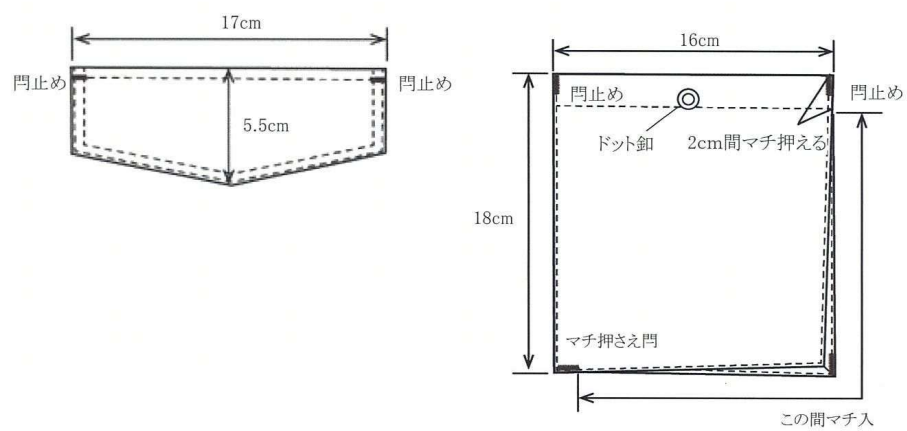
	7号	9号	11号	13号	15号
ウエスト	65	68	71	74	80
尻廻	90	93	96	99	103
総丈 (ベルト込)	95	96	98	98	99
股下	72	72	74	74	74
渡り巾	30.5	31	32	33	34.5
裾巾	18	18	18.5	18.5	19

※上記以外のサイズは別寸とする。

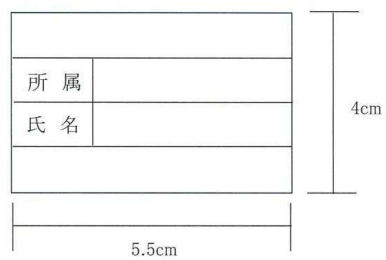
【別図1】



【別図2】 脇ポケット



片 布



【被服名】	作業ズボン(建)
【納 期】	令和8年6月30日

サイズ別数量

2S	S	M	L	LL	3L	4L	5L	6L	7L	別寸	合計
70	130	123	126	90	52	34	26	24	21	83	779

【被服名】	作業ズボン(建女)
【納 期】	令和8年6月30日

サイズ別数量

7	9	11	13	15	別寸	合計
26	44	39	36	25	32	202